

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/urology/>

承認番号	2019-053
研究課題名	去勢抵抗性前立腺癌に対するフルタミドおよび新規AR剤の治療効果の比較検討
研究の意義・目的	去勢抵抗性前立腺癌に対する治療薬であるアピラテロン、エンザルタミド、フルタミドの治療効果を比較するのが目的です。
研究を行う期間	倫理審査承認後～2021年3月31日
研究対象者の範囲	2014年5月1日～2018年12月31日に大阪市立大学医学部附属病院の泌尿器科で、去勢抵抗性前立腺癌のため、アピラテロン、エンザルタミド、フルタミドを投与(入院 or 通院)された方が対象です。
お願いする内容	<input type="checkbox"/> 共同研究機関に頂いた情報を提供します。 <input type="checkbox"/> 他の施設が共同研究の代表施設として研究いたします。
	診療記録(身長、体重、病歴、病理結果、採血結果、治療歴、副作用等の発生状況など)を研究に使わせていただきます。
頂いた試料・情報の提供方法	特定の個人を識別できない形で提供します
頂いた試料・情報の管理について責任者	研究代表者名：千葉大学大学院医学研究院泌尿器科教室 講師 坂本信一
この研究を行っている施設(共同研究機関)	大阪市立大学医学部附属病院 講師 井口太郎 埼玉医科大学国際医療センター 准教授 金尾健人 千葉県がんセンター 部長 深沢賢 国保旭中央病院 主任部長 中津裕臣 船橋医療センター 部長 佐藤信夫
代表施設のURL	千葉大学医学部附属病院 <a href="http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/urology/patient/inquiry/to_patients.html">http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/urology/patient/inquiry/to_patients.html</a>
研究の成果を公表する方法	学会や医学雑誌(論文)等で公表予定
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学 (研究責任者)井口 太郎 電話番号：06-6645-2121(代) FAX：06-6647-4426